

NO. 367  
2017.8

# CENTER NEWS



---

## 目 次

---

株式会社関西土木技術センターの竹内です (part2) 竹内 功	1
6月 定例理事会	3
平成 29 年度センター見学会を終えて 金津 正子	4
土質試験見学会に参加して 復建調査設計 (株) 山本 祐輔	5
土質試験見学会に参加して (株) マルイ 溝口 達也	6
こんな時代だから、ちょっと心に残る良い話	7
編集後記	8

### 表紙説明

犬山城は尾張国と美濃国の境にあり、木曾川沿いの高さ約 88 メートルほどの丘に築かれた平山城である。別名の白帝城は木曾川沿いの丘上にある城の佇まいを長江流域の丘上にある白帝城を詠った李白の詩「早發白帝城」(早に白帝城を發す)にちなんで荻生徂徠が命名したと伝えられる。

前身となる岩倉織田氏の砦を織田信長の叔父・織田信康が改修して築いた城であり、その後、池田恒興や織田勝長が入城、豊臣政権の時に石川貞清(光吉)が改修し現在のよう形となった。また、小牧・長久手の戦いや関ヶ原の戦いにおける西軍の重要拠点となった。

江戸時代には尾張藩の付家老の平岩親吉が入城し、成瀬正成以来、成瀬氏 9 代が明治まで城主として居城とした。現存する天守が建てられた年代については天文期説、慶長期説などがあるが、現在のよう形となったのは成瀬正成が改修した 1617 年(元和 3 年)ごろである。2004 年(平成 16 年)3 月時点で日本で唯一の個人所有の城であったが、同年 4 月に財団法人犬山城白帝文庫に移管されている(2013 年からは公益財団法人)。2006 年(平成 18 年)4 月 6 日、日本 100 名城(43 番)に選定された。

引用：<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%8A%AC%E5%B1%B1%E5%9F%8E>

(平松 記)



## 株式会社 関西土木技術センターの竹内です (part2)

株式会社 関西土木技術センター  
竹内 功

お世話になっております、関西土木技術センターの竹内です。

このたび関西地盤環境研究センターの理事を仰せつかり就任させていただくことになりました。平成 29 年度は関西地盤環境研究センターの第 38 期となります、歴史あるセンターの理事という大役、微力ではありますがセンターの発展と組合員皆様の発展に寄与するべく頑張っまいますのでどうかよろしく願いいたします。

表題に“part2”と記載させていただきましたが、2 年ほど前にこの巻頭言の機会をいただいた経緯があり part2 と記しました。私も学校卒業後 30 年余りこの業界に従事し、諸先輩のご指導のもと健康にも恵まれ何とか頑張っまいました。今後ご指導いただきながら頑張っまいますので宜しく願いいたします。

関西地盤環境研究センターは昭和 55 年 12 月に協同組合関西土質研究センターを設立し翌年 11 月に大阪府守口市にて土質試験業務を開始しました。私も入社当時は“センター”という愛称でお世話になったことを覚えております。その後、平成 15 年に協同組合関西地盤環境研究センターに改名し、平成 21 年に今の摂津に移転し現在に至っているものです。

この様に歴史ある協同組合の理事の要職に就きその重責を感じている次第です。

### 【組合の理念】(組合の存在意義・使命、設立目的)

本組合は、組合員の相互扶助の精神に基づき、組合員のために必要な共同事業を行い、もって組合員の自主的な経済活動を促進し、かつその経済的地位の向上を図ることを目的とする。

使命(理念を一言で表現したもの)は、組合員に、業界、社会に、なくてはならない存在になる。

これらを実現させるための「組合指針」「運営姿勢」「行動姿勢」が当センターの HP に掲載されています。

また、“目立たないけれど一流 ～土質試験と環境分析のプロ集団～”として、「専門機関だからできます」「確かな品質と信頼」「業界の情報発信」「未来のために、CPD(継続教育)・生涯学習をサポートします」と有ります。

この様な組合理念のもと職員と理事会が団結し長きにわたり組合運営されたことが現在の関西地盤環境研究センターを形勢しているものだと思います。

一方で、われわれの置かれている立場(建設関連業、建設業、公共事業等)は高度経済成長やバブル時代のような右肩上がりの状況ではありません。また、少子高齢化、若手技術者不足等、社会情勢も過去に経験しない状態を乗り越えていかなければならない状況です。取組まなければならない課題は山積みのように有りますが避けて通るわけにはいきません。

この様な時代だからこそ皆が一丸となり知恵を出しながら向かっていく必要があるのではないのでしょうか。当然、組合員各社様もこの厳しい状況のなか日々努力をなされ研鑽されているところかと思えます。

この様に行先不透明な状況のもと、若輩者ですが理事の一員として関西地盤環境研究センターの発展、組合員皆様の発展に少しでも貢献できるように諸先輩をはじめ、組合員皆様のご指導ご鞭撻をいただきながら頑張っまいます。乱文、乱筆となりますが理事就任のご挨拶にかえさせていただきます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

前は当社が入居するビルの屋上から京都市内の写真を掲載しましたが、今回は京都市内南方方向の写真を掲載します。



2017.07.11 撮影

ぜひ、京都へお越しの際は遠慮なくお立ち寄りください。お待ちしております。

TEL 075-641-3015 i-takeuchi@kdg-center.co.jp

平成 29 年 6 月 28 日（水）18 時 00 分より、東急ハーヴェストクラブ有馬六彩において、理事 10 名が出席して開催した。

定款の定めにより、寺西理事長が議長に就任し議事進行を行った。

#### [報告事項]

- 1) 一般経過報告の件
- 2) 5 月分事業報告の件
  - ① 試験実施状況報告
  - ② 収支実績報告
- 3) 第 37 期通常総会費用精算報告の件
- 4) 平成 29 年度ジオ・ラボネットワーク経営懇談会・定例会開催報告の件
- 5) その他の件

#### [審議事項]

- 1) 組合職員の夏期賞与支給検討の件
- 2) 組合職員給与改定の件
- 3) 退任理事慰労金支払いの件
- 4) 理事部会、委員会担当の件
- 5) その他の件
  - ① 大阪府中央会「大阪の中小企業誌上暑中見舞広告」掲載依頼の件

# 平成 29 年度センター見学会を終えて

協同組合 関西地盤環境研究センター  
金津 正子

教育技術委員会では、4月と5月に若手技術者室内試験体験会、6月にセンター見学会の3行事を企画、運営しました。

若手技術者室内試験体験会は、組合員対象で2日間の日程で開催しました。体験内容は、抜取り体験、物理試験体験、力学試験体験、データー整理の座学と、選択体験（材料試験体験、圧密試験体験、液状化試験の説明）です。この若手技術者室内試験体験会は、組合員各社の新入社員研修にも役立て頂けるよう若手技術者を対象とした内容です。

センターに搬入された試料が、どのようにして試験供試体となり、試験結果として報告されるのか。抜取りから試験まで、一連の試験工程を体験してもらいました。データー整理では、試験データーを電卓で手計算をしていく内容で、例年の見学会より時間も長く、実際に試験機を使って体験できることが、これまでと違う見学会にしました。

センター見学会は、オープンな見学会で、組合員の外自治体、建設会社、製造会社など幅広い参加者を対象としました。半日の見学会ではありますが、一部体験もしていただく内容で、センターが日頃どのように試験をしているかを身近に感じていただける内容です。

センターで試験している様子を見ていただくと、「いつもは、数字のデーターしか見ていないが、この様に準備して試験していたのですね」とよく言われます。参加者の皆様が試験に興味を持っていただき、お互いに意見交換をしたり、名前しか知らない担当者の方々と交流できる非常に良い機会だと思います。センターの職員もいろいろ準備し、参加者の方々に来て良かったと思っていただけるよう来年も同様な内容で体験会、見学会を企画いたします。参加者人数に制限がございますが、皆様のご参加をお待ちしています。



抜取り体験



懇親会の様子



# 土質試験見学会に参加して

復建調査設計株式会社

山本 祐輔

私は、現場から直接試料を持ち込み、土質試験を依頼したことがありましたが、どんな試験をしているか、その試験にはどれくらいの試料が必要なのか明白に理解が出来ていませんでした。そのため、今回の土質試験見学会で曖昧な記憶をはっきりさせようと思い参加しました。

見学内容は試験内容の説明と、土質試験体験の二部構成となっており、その後は懇親会にも参加させて頂きました。

第一部は、「試料の観察方法」「物理試験」「力学試験」「動的試験」「材料試験」の5つの内容について実際に見て聞いて理解を深める内容でした。

特に印象的だったのが、液性限界の試料を作成している方でした。液性限界に使用する試料を洗練された動きであっという間に作成し、液性限界の説明を聞いている間にも何度も試験を行っていました。これがプロなんだなと思わず感心してしまいました。

第二部の土質試験の体験では、材料試験を選択しました。材料試験は他の試験より参加人数が少なく、2対2のマンツーマンでご指導して頂きました。体験した試験は締め固め試験、CBR試験及び透水試験を体験しました。実際に土質試験を体験することでより理解をより深めることが出来ました。

土質試験見学会に参加して感じたことは、試験方法まで十分に理解しておけば余分な試料の確保や必要のない試験まで依頼してしまうことがなくなるため、作業効率が上がると思いました。

また、懇親会に参加させて頂いたことで様々な業種の方とお話することが出来ました。

こうした見学会があれば積極的に参加したいと思います、センターの皆様ありがとうございました。



液性限界見学



材料試験体験



# 土質試験見学会に参加して

会社名：株式会社マルイ  
出身地：大阪府交野市  
氏名：溝口 達也

今回、2017年6月15日に関西地盤環境研究センターで行われた土質試験見学会に参加させていただきました。

私自身、土質試験に関わる試験機を製作している立場なのですが、実際に試験が行われている所を見る機会は少なかったので、様々な試験を見る事が出来る良い機会だと思い見学会に臨みました。

まず第1部では、試料の抜き取りを行い、テストピースを成形する工程から、物理・材料・力学試験の、実際に作業を行っている様子や、一軸試験機や三軸試験機を使用して試験を行う所を見学しました。実際に作業を行っている現場を見て回ると、土質試験の種類と工程がとても多い事を知り驚きました。

その中でも、殆どの試験で測定値収録が試験機により行われているのを見て、試験の効率化を図る為の自動化機能の必要性や、多くの試験が1台の試験機で行う事が出来る多連試験機の有用性を実感する事が出来ました。

第二部の体験講習では材料試験講習を体験させて頂き、手突きランマーでの締固め作業、コーン貫入試験や透水試験など、実際に見るのは初めてとなる試験も体験出来ました。

透水試験を見学した時は、準備した供試体に水を流してその透水量を測定するといったとても簡単そうに見える試験でしたが、正確な測定値を出す為に供試体準備の段階でモールド内部にベントナイトを塗布し、透水する際にモールドと試料の間に水の通り道が出来てしまわないように工夫を行っており、材料試験に限らず土質試験における測定値精度には、試料作成者による人為的誤差が結果に大きな違いとなって出てしまう事があると知りました。

今回の見学会を終えてみて、今まで見る機会のなかった試験が見れた事や、多くの解説を聞く事が出来てとても勉強になりました。そして、今回感じた事を今後の試験機作りに活かしながら、より一層勉強を続けていきたいと思えます。

最後になりましたが、ご多忙の中このような土質試験見学会を開催して頂いたセンターの皆様に深く感謝いたします。



試料の抜き取り見学



液状化試験見学



# こんな時代だから、 ちょっと心に残る良い話

8月に入りました。そろそろ暑さと新入社員にとっては人間関係での行き詰まりがあったりなかったりするかもしれない季節ですね。学生なら夏休みなのに・・・と思いながら、暑い中頑張っている皆様へ下記のような内容を見つけましたので、お暇なときに一読してください。

(稲田 記)

「やってられないよ」と思ったとき、  
「でも俺、頑張ってるよな」とつぶやいて  
みてください。  
「頑張ってる私って、結構いいな」と、自分を  
好きになってください。  
その方が生きやすくなるとは思いませんか？

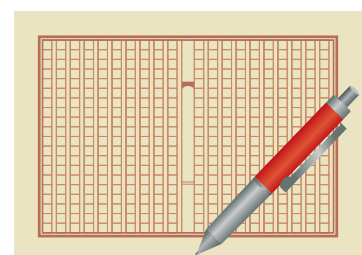
松岡修造

【参考文献】：<https://kokoro015.com/communication/shigoto-yametai/>

## ちよつといい話大募集！

日々の生活の中で、心に残るようなうれしかったことはありませんか。  
あなたにかけられた「やさしい言葉」や、思いがけない「親切な行為」など、周りの人が心温まるような出来事やお話を「ちょっといい話」として募集します。

- 原稿様式：word で A4 用紙 1 枚程度
- 原稿の送付先：info@ks-dositu.or.jp までお願いいたします。



## 編集後記

皆さん夏バテはしてないですか？夏バテをしないためにもスイカなどの夏野菜を摂ると体を冷やすといいますが、冷え性の方は夏野菜を食べないほうがいいですよ！体を冷やしてはダメなので体を温めるものを摂ってください。

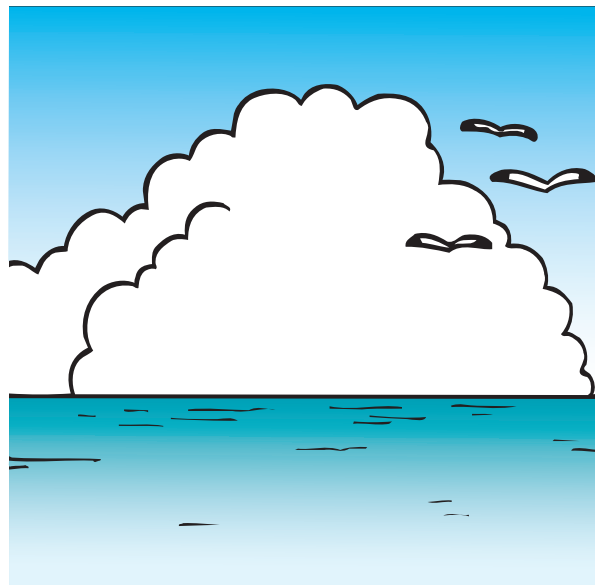
あと、湯船にを使って温めるのも必要ですよ。クーラーで体が冷えているので、ぐっすり眠るのにはおすすめです。でもクーラーはかけて寝てくださいね！

最近、テレビで見たのですが、クーラーの切タイマーをかけて寝ていた人が熱中症になって病院に運ばれた内容でした。その方は一戸建てのお家の方でしたが、壁側にベッドを置いて、就寝をしていたら、壁からの熱によって熱中症になり、緊急搬送されたそうです。夏はベッドの配置は壁から離しておくほうがいいみたいです。

就寝中でも壁から熱が発しているそうなので、クーラーの弱で温度は27～28度設定で就寝をすることをお勧めします。

まだまだ暑い日が続きますので、体調には気を付けてください。

(稲田 記)



# 組合員・賛助会員名簿

## 【組合員名簿】

(50音順)

会社名	電話番号	会社名	電話番号
株式会社 アスコ大東	(06)6282-0310	株式会社 ダイヤコンサルタント 関西支社	(06)6339-9141
株式会社 アテック吉村	(072)422-7032	株式会社 タニガキ建工	(073)489-6200
株式会社 インテコ	(0742)30-5655	株式会社 地圏総合コンサルタント 大阪支店	(06)6223-0955
株式会社 エイト日本技術開発 関西支社	(06)6397-3888	中央開発 株式会社 関西支社	(06)6386-3691
株式会社 オキコ コーポレーション	(06)6881-1788	中央復建コンサルタンツ 株式会社	(06)6160-1121
応用地質 株式会社 関西支社	(06)6885-6357	株式会社 東京ソイルリサーチ 関西支店	(06)6384-5321
川崎地質 株式会社 西日本支社	(06)7175-7700	株式会社 東建ジオテック 大阪支店	(072)265-2651
株式会社 関西土木技術センター	(075)641-3015	東邦地水 株式会社 大阪支社	(06)6353-7900
株式会社 関西地質調査事務所	(072)279-6770	土質コンサル 株式会社 大阪事務所	(072)634-6373
株式会社 基礎建設コンサルタント 大阪営業所	(088)642-5330	株式会社 日さく 大阪支店	(06)6318-0360
基礎地盤コンサルタンツ 株式会社 関西支社	(06)6536-1591	株式会社 日建設計シビル	(06)6229-6372
株式会社 キンキ地質センター	(075)611-5281	日本基礎技術 株式会社 関西支店	(06)6351-0562
株式会社 建設技術研究所 大阪本社	(06)6206-5700	日本物理探査 株式会社 関西支店	(06)6777-3517
興亜開発 株式会社 関西支店	(072)250-3451	株式会社 阪神コンサルタンツ	(0742)36-0211
株式会社 神戸調査設計	(078)975-3385	阪神測建 株式会社	(078)360-8481
株式会社 興陽ボーリング	(06)6932-1590	復建調査設計 株式会社 大阪支社	(06)6392-7200
国際航業 株式会社 関西技術所	(06)6487-1111	双葉建設 株式会社	(0748)86-2616
株式会社 国土地建	(0748)63-0680	報国エンジニアリング 株式会社	(06)6336-0228
サンコーコンサルタント 株式会社 大阪支店	(06)6121-5011	株式会社 メーサイ	(06)6190-3371
有限会社 ジオ・ロジック	(072)429-2623	明治コンサルタント 株式会社 大阪支店	(072)751-1659
株式会社 白浜試錐	(0739)42-4728	株式会社 ヨコタテック	(06)6877-2666
株式会社 ソイルシステム	(06)6976-7788		

## 【賛助会員名簿】

会社名	電話番号	会社名	電話番号
株式会社 アーステック東洋	(075)575-2233	株式会社 ソルブレイン	(06)6981-3330
株式会社 池田地質	(06)6797-2280	株式会社 中堀ソイルコーナー	(06)6384-9069
株式会社 創研技術	(088)652-0077	株式会社 兵庫コンサルタント	(0799)28-1074
株式会社 総合技術コンサルタント	(075)312-0653		

発行 協同組合 関西地盤環境研究センター  
〒566-0042 摂津市東別府1丁目3番3号  
TEL 06-6827-8833 (代)  
FAX 06-6829-2256  
e-mail tech@ks-dositu.or.jp

編集 広報関連委員会  
編集責任者 中山義久  
印刷 千里丘印刷

<http://www.ks-dositu.or.jp>



モノレール南摂津駅より徒歩約15分 JR岸辺駅よりタクシーで約10分 阪急正雀駅より徒歩で約25分



**JAB**  
Testing  
RTL02160

認定範囲  
M25機械・物理試験  
M25.21土質試験

ISO 9001



**JTCCM**  
QSCA  
RQ 0704

(登録範囲) <http://www.jtccm.or.jp/>



**JAB**  
CM015

## 協同組合 関西地盤環境研究センター

〒566-0042 大阪府摂津市東別府1丁目3-3

TEL.06-6827-8833(代表)

FAX.06-6829-2256(地盤技術室)

<http://www.ks-dositu.or.jp>

ISO/IEC17025認定試験所(摂津試験所)

ISO9001認証取得

計量証明事業者登録(濃度)大阪府第10310号

環境省土壌汚染指定調査機関(環2003-1-99)